

令和8年度東北中学校体育大会

第55回東北中学校ハンドボール大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、東北の中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 東北中学校体育連盟 東北ハンドボール協会 秋田県教育委員会
由利本荘市教育委員会 湯沢市教育委員会
- 3 後援 東北地区中学校長会 秋田県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
宮城県教育委員会 山形県教育委員会 福島県教育委員会
(公財) 秋田県スポーツ協会 由利本荘市 湯沢市
(一財) 由利本荘市スポーツ協会 (一社) 湯沢市スポーツ協会
秋田魁新報社 NHK秋田放送局 A B S秋田放送 A K T秋田テレビ
A A B秋田朝日放送 共同通信社仙台支社
- 4 主管 秋田県中学校体育連盟 秋田県ハンドボール協会 本荘由利中学校体育連盟
湯沢雄勝中学校体育連盟
- 5 会期 令和8年8月1日(土)～8月3日(月)
【日程】 8月1日(土) 審判・TD会議 10:00～11:00 湯沢市立湯沢北中学校会議室
女子1回戦(2試合) 13:00～ 湯沢市立湯沢北中学校体育館
8月2日(日) 男子1回戦(4試合) 9:00～ 由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ
男女2回戦(8試合) 12:00～ 由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ
8月3日(月) 男女準決勝(4試合) 9:30～ 由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ
男女決勝(2試合) 12:30～ 由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ
表彰式 男子決勝後 由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ
※監督会議(オンライン)は別日程で行う。16諸会議を参照。
- 6 会場 由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ
〒015-0013 秋田県由利本荘市石脇字田尻野18番地 TEL:0184-22-0001
湯沢市立湯沢北中学校体育館
〒012-0803 秋田県湯沢市杉沢新所字八斗場33番地 TEL:0183-72-5127
- 7 参加資格 (1) 学校教育法第1条に定める中学校*に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。
(2) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人1種目とする。
(3) チーム編成は学校単位とするが、団体種目において単独チーム編成困難校(拠点校部活動を含む)については、「救済措置」の趣旨から別紙「合同チーム参加細則」に基づき複数校合同チームの参加特例を認める。

- (4) 拠点校部活動の参加
現行の(公財)日本中学校体育連盟「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」の範囲内を原則とし、各県中学校体育連盟に承認され、東北大会出場権を得たチームについては参加を認める。
- (5) 単独チーム編成困難校又は複数校合同チームと拠点校部活動における同一チームでの参加
現行の東北中学校体育連盟「東北中学校体育大会合同チーム参加細則」及び(公財)日本中学校体育連盟「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」に則っていることを条件に、各県中学校体育連盟、同専門部、事業主体の連携した判断により、単独チーム編成困難校又は複数校合同チームと拠点校部活動を合わせた形での参加を認める。
- (6) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。
- (7) 参加資格の特例(各種学校等)
- ①学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア 東北大会の参加を認める条件
 - (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - (ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- (8) 参加資格の特例(地域クラブ活動に所属する中学生) ※認定地域クラブ活動を含む
- ①地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ア 東北大会の参加を認める条件
 - (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
 - (ウ) 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (エ) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」及び『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』(令和7年12月文部科学省)を遵守していること。
 - (オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
 - (カ) 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - (キ) 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会

の円滑な運営に協力すること。

(イ) 東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表（指導）者が生徒を引率・監督すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

(ウ) 東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

(エ) 団体競技（種目）における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

ウ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）

団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。

エ 参加を認めない場合

本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。

※2 上記特例については、専門部毎に大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 上記特例については、今後も検討を続けていく。

8 引率者及び監督等

(1) 学校においては、引率責任者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。

① 満20歳以上であること。

② 主催者から要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。

③ 次のいずれかに当てはまる者とする。

ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。

イ （公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

(2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。

また、同一人が複数校の外部・校外コーチにはなれない。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

(3) その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督、コーチとして登録できるチームは1校（チーム）のみであること。

(4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。

(5) 当該校に部活動がない個人種目については別紙「東北中学校体育大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。

(6) コーチ確認書（校長承認書）の提出については専門部の申し合わせ事項による。

(7) 学校において、引率・監督について東北大会開催基準や同引率細則にあてはまらない状況がある場合は所属県中体連が大会実行委員会へ相談すること。

9 参加数

(1) 各県男女2チーム

(2) 1チームの構成は、監督1名・役員3名・選手15名以内とし、この19名がベンチに入ることが

できる。学校においては、役員は当該校の教職員と外部コーチ1名までとする。（合同チームの場合も構成は同じとする）

- 10 競技規則 (1) 2026年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則及び(公財)日本中学校体育連盟ハンドボール競技運営に関わる申し合わせによる。
(2) 松ヤニの使用は不可とし、両面テープは使用可とする。本大会使用ボールは、【Handballs played without resin】の仕様のため素手でプレーすることを推奨する。
- 11 競技方法 (1) トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
(2) 競技時間は、25分(10分)ー25分とする。同点の場合は延長戦を行う。2回戦までは第1延長まで、準決勝以上は第2延長まで行い、決定しない場合は5名による7mTCによって決する。
- 12 使用球 (公財)日本ハンドボール協会検定球とする。
(モルテンd60・ミカサHB40Bシリーズ 男子2号球、女子1号球)
- 13 表彰 男女とも第3位まで表彰する。優勝チームには持ち回りの優勝杯及び優勝盾を授与する。
- 14 参加料 (1) 参加生徒一人2,000円とする(選手のみ)。
(2) 参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金を行わない。
(3) 参加料の他、大会参加チームは熱中症対策費として1チームあたり3,000円を参加料と併せて振り込むこと。
(4) 大会参加料・宿泊料・プログラム代・熱中症対策費をまとめて令和8年7月23日(木)までに別紙宿泊要項に記載されている「日本旅行 宿泊申込サイト」を通して振り込むこと。
- 15 参加申込 (1) 申込締切 令和8年7月23日(木)12:00必着 ※E-mailによるデータ送信
別紙参加申込用紙に必要事項を記入の上、下記担当者へ申し込むこと。
(2) 提出物
①校長(代表責任者)の記名押印した原本をPDF化(ただしフルカラー、300dpi以上に限る)した参加申込書
②コーチ確認書
- 【申込先】東北中学校ハンドボール大会 秋田県実行委員会
担当: 佐々木 悠介 TEL: 0183-72-5127
E-mail: 81725@sch.city-yuzawa.jp
- 16 諸会議 (1) 監督会議 7月31日(金) 13:30~14:00 オンライン会議
※オンライン会議の詳細については、各県委員長より出場チームに連絡する。
(2) 東北六県委員長会議 8月1日(土) 12:30~13:00 由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ
- 17 宿泊 宿泊要項は別紙とする。大会出場者(引率者・監督・コーチ・選手)の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。
- 18 その他 (1) 全国大会へは、東北ブロック代表として本大会で優勝及び準優勝した男女各2チームが出場する。
(2) ユニフォームはコート上で4色が判別できるものを用意すること。
(3) 選手の背番号は、No.1~No.15を使用することが望ましい。大会参加申込後の番号変更は認めない。
(4) 申し込み後の選手、氏名の変更は所定の用紙に記入の上、監督会議前【7月31日(金)12:00まで】に大会実行委員会まで電子メールで提出する。

- (5) 参加者は必ず外用、体育館用のシューズ及びボールを区別して使用すること。
- (6) ベンチ内の指導者の服装は、Tシャツ・短パンとならないように留意すること。なお、監督は役員表示「A」、その他の役員は役員表示「B」～「D」のマークをつけること。
- (7) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証（マイナンバーカード等）を持参することが望ましい。
- (8) 申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。
- (9) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校（チーム）名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約等に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡を取り、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (10) 観戦者における競技会場内、又は応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
 ※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
- (11) 自然災害や感染症等により、大会が実施されなかった際の全国大会出場チームの決定方法については別に定める。
- (12) 自然災害等により緊急的な対応が想定される場合の連絡手段は「秋田県中学校体育連盟HP」及び各県専門委員長を通じた電話連絡にて行う。

19 連絡先 大会全般・競技に関する問い合わせ（大会事務局）

東北中学校ハンドボール大会 秋田県実行委員会
 〒012-0803 秋田県湯沢市杉沢新所字八斗場3番地 湯沢市立湯沢北中学校
 担当 羽根川 拓真（秋田県中学校体育連盟 ハンドボール専門部委員長）
 TEL：0183-72-5127 E-mail：21323@sch.city-yuzawa.jp

問い合わせは必ず各県中学校体育連盟ハンドボール専門部委員長を通して行うこと。
 （出場するチームや保護者が個々に問い合わせをしない。）